

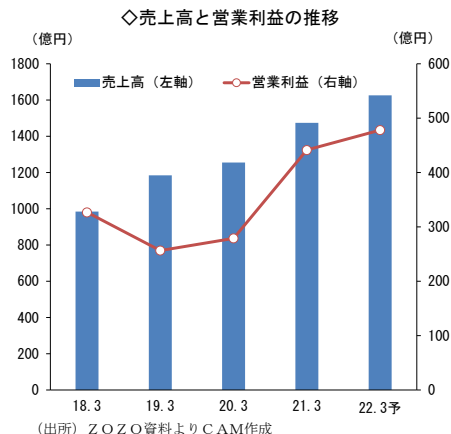
# 企業ニュース ZOZO

(東証1部: 3092) <https://corp.zozo.com/>

作成者: 高見澤晶子

## 「ZOZOTOWN」を運営

衣料品通販サイト「ZOZOTOWN」を運営。主力の受託販売では、ZOZOTOWNにテナントとして出店するブランドの商品を受託在庫として預かり販売する。2019年、ヤフーを傘下とするZHD(4689)の子会社となった。ヤフーが運営するオンラインショッピングモール「PayPayモール」へのZOZOTOWNの出店や、キャッシュレス決済「PayPay」のZOZOTOWNへの導入など協業が進んでいる。また、当社独自の取り組みとしてファッション以外のカテゴリーの取り扱いを拡充、2021年3月に化粧品専門モール「ZOZOCOSME」をオープンした。新規ユーザーの獲得や、ファッションと合わせた提案による買い上げ点数の増加などが見込まれる。



## PayPayモールと広告事業が好調

22.3期・第1四半期(4-6月)の連結業績は、売上高が389億円、前年同期比15%増、営業利益が126億円、同21%増。商品取扱高は1,168億円、同23%増。コロナ禍のデジタルシフトで好調だった前年同期からの反動減が懸念されていたが、TVCMなどの集客施策やPayPayモールの好調が寄与した。特にPayPayモールの商品取扱高は98億円、同124%増と大きく伸長した。また、広告事業も同78%増収と成長が見られた。利益面では広告事業の回復に伴う粗利益率の改善、物流拠点内の作業効率改善による物流関連費率の低減などが寄与した。

22.3期の通期会社計画は、売上高が1,626億円、前期比10%増、営業利益が478億円、同8%増。商品取扱高は4,728億円、同13%増を想定。デジタルシフトの継続による安定成長に加え、PayPayモールで実施されるセールへの参加などが寄与するとみられる。ZOZOCOSMEもTVCMなど認知度向上策により立ち上がりは順調な模様。アパレル商材との併せ買いも確認でき、業績貢献が期待できよう。

## [株価動向・投資判断]

中長期的なZHDとのシナジーに注目したい。ZHD傘下のLINEとの協業も進めている模様で、LINEユーザーの獲得や顧客接点の強化が期待できよう。

<3092 ZOZO 業績: 日本基準>

[今期予想の配当金は発行会社予想]

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株利益	1株配当
	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	円	円
20.3	125,517 ( 6)	27,888 ( 9)	27,644 ( 7)	18,804 ( 18)	61.6	30.00
21.3	147,402 ( 17)	44,144 ( 58)	44,386 ( 61)	30,932 ( 64)	101.3	41.00
22.3 予	162,600 ( 10)	47,800 ( 8)	47,800 ( 8)	33,300 ( 8)	109.1	55.00



[主要株価指標]	(売買単位: 100株)
株価(2021/8/6)	3,910 円
年初来高値(高値日)	3,960 円(21/8/5)
同 安値(安値日)	2,575 円(21/1/4)
予想P E R(22.3予)	35.9 倍
1株株主資本(PBR算出用)	81.8 円
P B R	47.79 倍
予想配当利回り	1.41 %
(1株当たり配当金年55.00円)	
R O E(21.3)	68.8 %
発行済み株式数	31,164 万株